



相馬支援学校 単元案

本校の学校教育目標

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
基礎的・基本的な知識・技能を習得し、活用できる力	自ら考え、協働し、課題を解決していく力	自ら進んで考え、学ぼうとする力
小学部		
知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
身近な生活で扱う基礎的・基本的な知識・技能を習得し、活用できる力	自ら考え、友達と一緒に課題を解決していく力	自ら学ぼうとする力

【資質・能力の育成のための教育活動として】

(生活単元学習) 単元案	単元・題材名	「つくってあそぼう～いもむしロボット～」
--------------	--------	----------------------

指導者：相原聖美 他

【単元・題材での目標】 主に小学部2段階で設定

	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
国語科	日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。	言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。	言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。

特別支援学校学習指導要領解説各教科等編 (小学部) 国語 2段階 知技：ア(ウ)、思判表：Aウ

内容のまとめごとの評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。	「聞くこと・話すこと」体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。	言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしている。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
算数科	身の回りのものや身近な出来事のつながりに関心を持ち、それを簡単な絵や記号などを用いた表やグラフで表したり、読み取ったりする方法についての技能を身に付けるようにする。	身の回りのものや身近な出来事のつながりなどの共通の要素に着目し、簡単な表やグラフで表現する力を養う。	数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。

特別支援学校学習指導要領解説各教科等編 (小学部) 算数 2段階 Dデータの活用ウ(ア)(イ)

内容のまとめごとの評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができる。 ・簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かっている。 	身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現している。	数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
図画工作科	形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。	表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりできるようにする。	進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、作り出す喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

特別支援学校学習指導要領解説各教科等編（小学部） 図画工作 2段階 A表現

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容のまとめごとの評価規準	<ul style="list-style-type: none"> 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いについて気付いている。 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりしている。 	形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付いている。	つくりだすことの楽しさに気付き進んで表す学習活動に取り組もうとしている。

単元構想のためのメモ欄

〈単元構成について〉

- ・教科等横断的な資質・能力「問題解決能力」を意識したい。昨年度は、矢印の方向に進んでゴールを目指していく「オリから脱出ゲーム」やすごろくを行なった。

いもむしロボットにごはんをあげるゲームを通して試行錯誤させたい。

- ・算数を単元に取り入れること。自然に取り入れたい。

ゲームの中に算数を取り入れることで、自分たちの結果をわかりやすく示せることに気づかせたい。

- ・題材として「はらぺこあおむし」を使用する。

なじみのある絵本である。いもむしロボットに自分達で作ったごはんをあげる設定にし、意欲がもてるようにする。

〈いもむしロボットについて〉

名称：コード・A・ピラーツイスト（Fisher-price 社）

1つのダイヤルを回転することで3方向の矢印と音楽等を選択し、5つのダイヤルを回していもむしロボット全体の動きを直感的にプログラミングできる。この教材を使用するにあたり、山崎・水内（2019）や前職員の加藤先生の実践を参考にした。

- ・「こう動かしたい。」という試行錯誤を、結果として表現させるツールとして使用。

○数学的な見方・考え方

・算数の学習において、どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのかという物事の特徴や本質を捉える視点や、思考の進め方や方向性を意味する。

○言葉による見方・考え方

・対象と言葉、言葉と言葉の関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること。

○造形的な見方・考え方

・感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージをもちながら意味や価値をつくりだすこと。

「何を、いつ、どのように」育んでいくのか

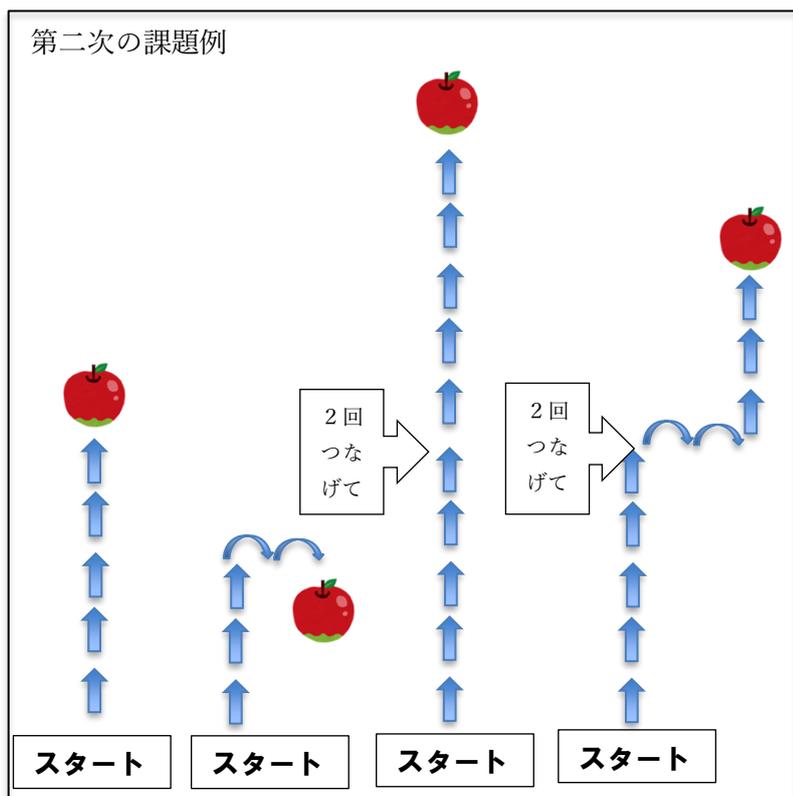
展開	時数	教科	知 技	思 判 表	主	横 断	●どのように【学習活動】 どのような指導で（習得、活用、探究）
第一次	1	国	○	○		言	●いもむしくんをしよう。(11/29) 主「はらぺこあおむし」を読み、絵本からいもむしロボット（いもむしくん）が出てきた設定にすることで、ロボット教材に親しみをもてるようにする。【国】 主絵本に出てくる食べ物の名称を聞き、これから作りたい食べ物を選んで伝えられるようにする。【国】 準備物：はらぺこあおむし絵本、いもむしロボット
	2					言	●いもむしくんのたべものをつくろう。(12/1,12/2) 主実物を触ったり、写真を見たりして、イメージをもって食べ物を作ることができるようにする。【図】 主・対色のついた粘土を準備することで、色から作りたい食べ物のイメージをもてるようにする。【図】 主・対友達の作っている様子を見たり、教師のやり方を見たりして自分なりの方法で作っていきけるようにする。【図】 主何を作ったか、発表する場を設定する。【図】（言語能力） 準備物：色付き粘土、食べ物の実物や写真
	3	図	○	○	○		
第二次	4	国	○	○		言	●いもむしくんのひみつをしらべよう。(12/3) 主2グループに分かれ、自由にいもむしくんを触ることができるようにする。 主・対ダイヤルのマーク（矢印）が何を意味するのかを問い、児童が実際に行動したり、言葉で伝えたりできるようにやりとりをするようにする。【国】 主・対マークがどんな意味をもつのかを発表できる場を設定し、答え合わせとして動きをみんなで見られるようにする。【国】 準備物：いもむしロボット、矢印シート
	5	国		○	○	問	●いもむしくんにごはんをあげよう。(12/6,7) 主作った食べ物をゴールとして簡単な課題（直線、直線+右折等）から行い、教材へ取り組む気持ちをもてるようにする。 対・深実際に動いてみたり、矢印シートを組み合わせたりして「こう動かしたい。」という気持ちを表現できるようにする。【国】 主・対グループの皆がいもむしくんに触れられるように、友達の考えを振り返ったり、教え合って動かしたりできるようなやりとりを促すようにする。【国】 主ゴールできたかどうかを聞いていき、言葉で記録するよりもゴールできたら○、できなかったら×をつけるとわかりやすいことに気付けるようにする。【算】 準備物：いもむしロボット、矢印シート、食べ物ゴール、表
	6	算	○	○			
7 8 9 (本時)	7	国		○	○	問	●いもむしくんにごはんをあげよう。(12/8,9…本時,12)
	8	算		○	○		★作った食べ物をゴールとする簡単な課題から、ゴールへの異なるパターンでの動き方を考える課題や二種類のプログラミングを組み合わせる課題へ移行し、試行錯誤の場面を設定するようにする。(問題発見・解決能力) 対・深実際に動いてみたり、矢印シートを組み合わせたりして「こう動かしたい。」という気持ちを表現できるようにする。【国】 主・対グループの皆がいもむしくんに触れ、考えや思いが膨らむように、友達の考えを振り返ったり、教え合って動かしたりできるようなやりとりを促すようにする。【国】 主課題ができたときにどう表すか前時を思い出せるようにし、自ら○×で表せる場を設定するようにする。【算】 深：活動を通して、うまくいなくても、いろいろと考えて取り組んだことや考えを伝えて取り組んだことは、今後の学校生活でも大事であることに気付くことができるようにする。 準備物：いもむしロボット、矢印シート、食べ物ゴール、表
9							

【他の単元とのつながり】

	「過去の単元」	「現在の単元」	「今後の単元」
国語科	「よくみてあるこう」	「おはなしをよもう」	「ていねいにかこう」
算数科	「かぞえてみよう」	「くらべてみよう～ながさ～」	「くらべてみよう～ひろさ～」
生活単元 学習	「かしまたんけんをしよう」	「つくってあそぼう～いもむし るぼつと～」	「つくってあそぼう～ごむのお もちや～」

【教科等横断的な視点に立った資質・能力】

学習の基盤となる 資質・能力			現代的な諸課題に対応して求められる 資質・能力			相馬支援学校 ならではの力
言語能力	情報活用能力	問題発見・解決能力	地域で起こる災害等への緊急時に対応する力の育成	生活力や地域力の育成	感染症、肥満、運動不足等の自身の健康・安全に関する力の育成	自己理解・自己実現の育成



※5回を1ターンとする。
遠くにゴールを設定した場合、いもむしロボットが止まってからもう一度動かし方を決め、2回つなげる必要がある。

【内容のまとめりごとの評価規準と観点別学習状況の評価】

A (2段階)	教科	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に取り組む態度	個別の教育支援計画で示されている合理的配慮	観点別学習状況の評価
	国語科	①身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 ②「聞くこと・話すこと」体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。 ③言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしている。	【教育内容・方法】 ・注意や集中を適切に向けながら活動できるように、指さしや言葉かけなどを行う。 【施設設備（学校、教室等）】 ・活動の動線が分かりやすいようにしておく。 ・絵カード等を提示することで、現在の活動を知る手掛かりや、表現の手段にできるようにする。	
	算数科	①身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができる。 ・簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かっている。 ②身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現している。 ③数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。		
	図画工作科	①自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いについて気付いている。 ・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりしている。 ②形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付いている。 ③つくりだすことの楽しさに気付き進んで表す学習活動に取り組もうとしている。		
	その他関連する指導	【問題発見・解決能力の育成】 ：簡単なゲーム等を通した手順や操作などを取り入れ問題解決・発見能力の充実を図る。 学習評価 【自立活動】 ：指導計画関連部分 友達や教師が取り組んでいる活動を意識させる言葉を受けて、自分のすべきことに注意を向ける。		
B (2段階)	教科	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に取り組む態度	個別の教育支援計画で示されている合理的配慮	観点別学習状況の評価
	国語科	①身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 ②「聞くこと・話すこと」体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。 ③言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしている。	【教育内容・方法】 ・自身の気持ちや要望を簡単な言葉で伝えられるようにしたり、教師が代弁したことを一緒に伝えたりする。 【施設設備（学校、教室等）】	

	算数科	<p>①・身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができる。 ・簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かっている。</p> <p>②身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現している。</p> <p>③数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。</p>	<p>・順番表を準備し見通しをもてるようにする。</p> <p>・絵カード等を提示することで、現在の活動を知る手掛かりや、表現の手段にできるようにする。</p>	
	図画工作科	<p>①・自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いについて気付いている。</p> <p>・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりしている。</p> <p>②形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付いている。</p> <p>③つくりだすことの楽しさに気付き進んで表す学習活動に取り組もうとしている。</p>		
	その他関連する指導	<p>【問題発見・解決能力の育成】：簡単なゲーム等を通した手順や操作などを取り入れ問題解決・発見能力の充実を図る。 学習評価</p> <p>【自立活動】：指導計画関連部分 自分の伝えたいことを簡単な言葉や身振りで伝える。</p>		
C (2段階)	教科	<p>①知識・技能</p> <p>②思考・判断・表現</p> <p>③主体的に取り組む態度</p>	個別の教育支援計画で示されている合理的配慮	観点別学習状況の評価
	国語科	<p>①身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。</p> <p>②「聞くこと・話すこと」体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。</p> <p>③言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしている。</p>	<p>【教育内容・方法】</p> <p>・約束を最初に提示したり、ルールや約束を確認する機会を設定したりする。</p> <p>・教師とやりとりをしながら衝動的な気持ちをコントロールして学習に取り組めるようにする。</p> <p>・休憩をしたいときには、教師に伝えて休憩が取りくむことができるようにする。</p>	
	算数科	<p>①・身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができる。 ・簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かっている。</p> <p>②身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現している。</p> <p>③数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。</p>	<p>【施設設備（学校、教室等）】</p> <p>・気持ちが落ち着かない時には、自分の意思で移動しクールダウンできる別室を準備する。</p>	
	図画工作科	<p>①・自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いについて気付いている。</p> <p>・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりしている。</p> <p>②形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、感じたこと、</p>		

	<p>想像したこと、見たことから表したいことを思い付いている。</p> <p>③つくりだすことの楽しさに気付き進んで表す学習活動に取り組もうとしている。</p>			
その他関連する指導	<p>【問題発見・解決能力の育成】：簡単なゲーム等を通した手順や操作などを取り入れ問題解決・発見能力の充実を図る。</p> <p>学習評価</p> <p>【自立活動】：指導計画関連部分 活動に参加することが難しい時には、「終わりたい」「休みたい」など自分の気持ちを教師に伝える。</p>			
D (1段階)	教科	<p>①知識・技能</p> <p>②思考・判断・表現</p> <p>③主体的に取り組む態度</p>	個別の教育支援計画で示されている合理的配慮	観点別学習状況の評価
	国語科	<p>①言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりしている。</p> <p>②「聞くこと・話すこと」伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表している。</p> <p>③言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしている。</p>	<p>【教育内容・方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身振りや簡単な言葉の意味を理解して活用できるように、教師とやりとりを丁寧に行う。 <p>【施設設備（学校、教室等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カード等を提示することで、現在の活動を知る手掛かりや、表現の手段にできるようにする。 	
	算数科	<p>①形が同じものを選んでいる。</p> <p>②ものともとの関係に注意を向け、ものの属性に気付き、関心をもって対応しながら、表現する仕方を見つけ出し、日常生活で生かしている。</p> <p>③数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。</p>		
	図画工作科	<p>①・自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどしている。 <p>②形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、材料などから、表したいことを思い付いている。</p> <p>③つくりだすことの楽しさに気付き進んで表す学習活動に取り組もうとしている。</p>		
その他関連する指導	<p>【問題発見・解決能力の育成】：簡単なゲーム等を通した手順や操作などを取り入れ問題解決・発見能力の充実を図る。</p> <p>学習評価</p> <p>【自立活動】：指導計画関連部分 教師の問いかけに対して、指さしや簡単な身振りで応じる。</p>			
教科	<p>①知識・技能</p> <p>②思考・判断・表現</p> <p>③主体的に取り組む態度</p>	個別の教育支援計画で示されている合理的配慮	観点別学習状況の評価	

E (1段階)	国語科	<p>①言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりしている。</p> <p>②「聞くこと・話すこと」伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表している。</p> <p>③言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしている。</p>	<p>【教育内容・方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材等に集中してかかわっている際には、十分にかかわって自分なりに状況を把握できるよう見守り、活動に誘うようにする。 <p>【施設設備（学校、教室等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カード等を提示することで、現在の活動を知る手掛かりや、表現の手段にできるようにする。 	
	算数科	<p>①形が同じものを選んでいる。</p> <p>②ものともとの関係に注意を向け、ものの属性に気付き、関心をもって対応しながら、表現する仕方を見つけ出し、日常生活で生かしている。</p> <p>③数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。</p>		
	図画工作科	<p>①・自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどしている。 <p>②形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、材料などから、表したいことを思い付いている。</p> <p>③つくりだすことの楽しさに気付き進んで表す学習活動に取り組もうとしている。</p>		
	その他関連する指導	<p>【問題発見・解決能力の育成】：簡単なゲーム等を通した手順や操作などを取り入れ問題解決・発見能力の充実を図る。</p> <p>学習評価</p> <p>【自立活動】：指導計画関連部分</p> <p>友達や教師の様子を見たり、はたらきかけを受けたりして、状況を把握し学習に取り組む。</p>		

【本時の指導目標】

＜国語科＞

- ②「聞くこと・話すこと」体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。
(思考力・判断力・表現力等)
- ③言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしている。
(学びに向かう力・人間性等)

＜算数科＞

- ②身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現することができる。
(思考力・判断力・表現力等)

【本時の指導課程】

学習活動・内容	時間	主体的・対話的で深い学びのための手立て *評価
<p>1 はじめの挨拶をする。</p> <p>2 前時までの学習を振り返りながら本時の学習内容を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>うごかしかたをかんがえて、いもむしくんにごはんをあげよう。</p> </div>	<p>1</p> <p>4</p>	<p>・落ち着いた気持ちで学習を始められるように、姿勢を正すよう言葉をかけ、教師があいさつをする。(T1)</p> <p>・前時までの学習を思い出すことができるように、前時までの掲示物などを提示するようにする。(T1)</p> <p>・めあてや学習内容がわかるように、文字やイラストを黒板に掲示しておく。(T1)</p>
<p>3 矢印シートや対話を通して、いもむしくんのゴールまでの動かし方を考える。</p> <p>(1) 自分たちで作った食べ物のゴールに向かって、いもむしくんをどう動かせばいいか考え、表現する。</p> <p>(2) 進行方向を入力するダイヤルを回し、組み合わせた矢印シートの通りにゴールに向かうか確かめる。</p> <p>(3) ゴールに辿り着いたら○、辿り着けなかったら×を表に示す。</p>	<p>25</p>	<p>・2グループにわけ、教師がそれぞれグループに入ることで、や教師と対話しながら学習が進められるようにする。(T1、T2)。</p> <p>対・深実際に動いてみたり、矢印シートを組み合わせたりして「こう動かしたい。」という気持ちを表現できるようにする。 【国】 *「聞くこと・話すこと」体験したことなどについて、伝えたいことを考えたか。【国】 ・順番を提示して自分の番の見通しがもてるようにするが、友達が戸惑っている時などには、グループの友達の考えを聞いたり、前時までの学習を振り返ったりしながら考えられるようにする。(T1、T2)</p> <p>主・対グループ内でみんながいもむしくんに触れ考えや思いが膨らむように、考えを振り返ったり、教え合っただけで済ませず、促すようにする。【国】 ・表現しやすいように、ペンで○×を書けるようにしたり、○×カードを準備したりする。</p> <p>主課題ができたときにどう表すか前時を思い出せるようにし、自ら○×で表せる場を設定するようにする。【算】 *身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現したか。【算】 ・課題を複数準備しておき、ゴールできたら次の課題に取り組めるようにする。ゴールまでできなかった場合は、どうしたらたどり着くかを一緒に考えながら、試行錯誤して取り組めるようにする。(問題発見・解決能力) ・みんながいもむしロボットに触れたり、ゴールまでの動かし方を確かめたりできるように、それぞれがゴールできたら次の課題に取り組むようにする。</p>
<p>4 グループごとに考えた動かし方を発表する。</p> <p>(1) 矢印シートで順番を示す。</p> <p>(2) ダイヤルを回して動かし方を設定し、いもむしくんをスタートさせる。</p> <p>(3) ゴールできたかどうかを○×で示す。</p>	<p>10</p>	<p>・グループで発表をする場を設定し、対話をしながら取り組んだ課題などを取り上げるようにする。(T1、T2)</p> <p>・矢印シートや、身振り、音声などそれぞれの表現方法で考えを伝えられるよう促す。(T1、T2)</p> <p>*言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしたか。【国】 ・ゴールできたことをどう表現するかを、聞いているグループにも問い、○×の表現が正しいことを確かめると同時に、互いの頑張りを認められるようにする。</p>

5 まとめ	5	○それぞれが行った活動を教師が表などを使って説明をしながら振り返るようにする。 深 ：活動を通して、うまくいかなくても、いろいろと考えて取り組んだことや考えを伝えて取り組んだことは、今後の学校生活でも大事であることに気付くことができるようにする。
6 おわりの挨拶をする。		○落ち着いた気持ちで学習を終えられるように、姿勢を正すよう言葉をかけ、教師があいさつをする。(T1)

【本時の評価基準及び手立てと学習評価】

	教科	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に取り組む態度	手立て及び配慮事項	学習評価
B (2段階)	国語	②「聞くこと・話すこと」体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。 ③言葉を通じて積極的に人に関わったり、今までの学習を生かしたりしながら言葉を使おうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の気持ちや要望を簡単な言葉で伝えられるようにしたり、教師が代弁したことを一緒に伝えたりする。 ・順番表を準備し見通しをもてるようにする。 ・絵カード等を提示することで、現在の活動を知る手掛かりや、表現の手段にできるようにする。 	
	算数	②身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現している。		